# 平成27年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第2回 5月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (藤田) TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

#### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵が前年、平年より多く出現した。(5月上旬の平年値:15.3個/m³)

前年	平成26年5月1日	(17点の平均)	14.3 個/m <sup>3</sup>
前回	平成27年4月22日	(7点の平均)	12.5 個/m <sup>3</sup>
今回	平成27年4月30日	(17点の平均)	30.0 個/m³

### 〇カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

平年と同程度の仔魚が出現した(5月上旬の平年値:1.9尾/m³)

前年	平成26年4月17日	(17点の平均)	1.0 尾/m <sup>3</sup>
前回	平成27年4月22日	(7点の平均)	0.2 尾/m <sup>3</sup>
今回	平成27年4月30日	(17点の平均)	2.2 尾/m <sup>3</sup>

## 〇プランクトン調査

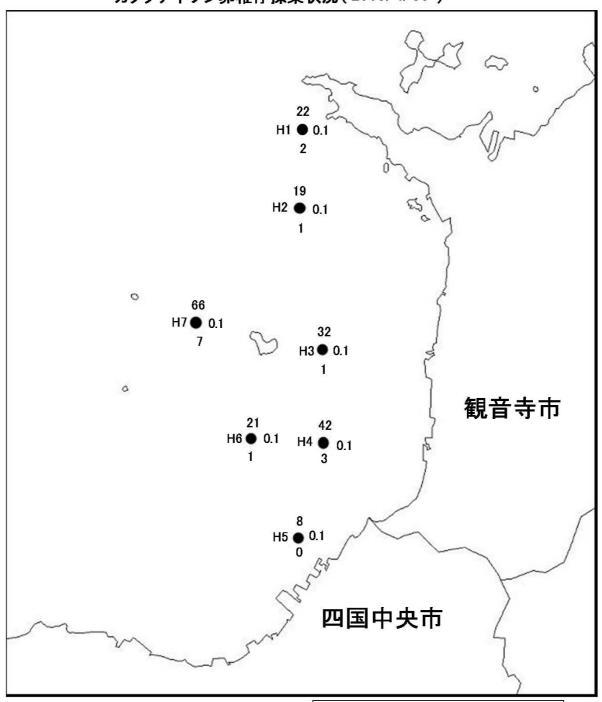
プランクトン量では、ノクチルカ(夜光虫)が多かった。 カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は0.1mL/m<sup>3</sup>で平年より少なかった。

次回の調査は5月14日(木)に実施予定

※今年度から、卵稚仔採集数の記載を、

1曳網当たりから、海水1m³(≒1トン)当たりに変更しました。

#### カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2015/4/30)



●の上側がカタクチイワシ卵数/m³を, 下側がカタクチイワシ稚仔数/m³を, 右側がカイアシ類量(ml/m³)を示す。 ※カイアシ類量は、プランクトン採集量 21 ← 卵数 凡例 ● 0.6←カイアシ類量 5 ← 稚仔数

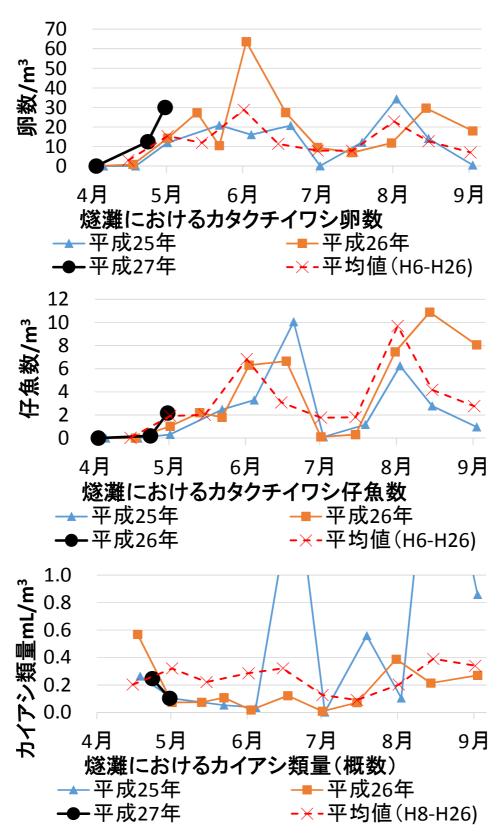
(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

平成27 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(2回目)

調査日: 2015/4/30

S T	曳網水深 (m)	表水温 (℃)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔
H1	20	17.7	22.3	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0
H2	20	17.4	18.6	0.0	0.4	1.5	0.0	0.0
нз	20	17.4	31.8	0.0	3.3	0.8	0.0	0.0
H4	20	18.5	42.1	0.0	6.3	2.5	0.0	0.0
H5	20	18.2	8.2	0.0	13.8	0.4	0.0	0.0
Н6	20	17.2	21.1	0.0	0.8	1.3	0.0	0.0
H7	20	16.4	66.0	0.0	4.0	6.7	0.0	0.0
平均		17.6	30.00	0.00	4.09	2.16	0.00	0.00

<sup>※</sup>採集数はm³当たりの数



※カイアシ類量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占める カイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環 境の目安としてご参照ください。